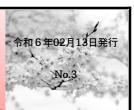
### 東京都立桜町高等学校 バドミントン部だより

# 嶺 桜



# 集団としての高まりに期待を寄せて

新年2024年も1か月が経過しました。

この現行チームでの活動も残り約2か月となります。 | 年生は部活動における最高学年、2年生は引退に向け、より一層高みを目指せるよう、これまでの自分と向き合い、自己理想の実現のために日々を描き歩んでくれる事を期待しています。

また、桜町高等学校バドミントン部としては、一時的に強い・奇跡的に勝てたというようなものではなく集団としての高まりから心身ともにレベルの底上げと、勝利は必然であり当然といった意識改革のもと指導に尽力して参ります。

# AARの強化~より密度の高い練習

「PDMCA」という村井満氏がJリーグ改革の際に作られた言葉があります。バドミントン競技その

ものにおいてもこの考え方は流用できるものであり、非常に重要であると考えています。具体的にはPDCAと呼ばれるフレームワークの真ん中に「M」を配置したものです。

『Plan(計画)→Do(実行)→Miss(失敗)→Check(評価)→Act(改善)』

サッカーであっても、バドミントンであってもミスをすることはつきものであり、ミス(失敗)そのものを過度に恐れることは望ましくないものです。技術向上にはミスを含んだDo(実行)が必須だと考えます。

桜町高等学校バドミントン部では新たに、冒頭にあるAAR(アフター・アクション・レビュー)を①個々が主体的な目標設定をし、②アクション(ゲーム)を行い、③その目標に対して「思ったようにでき

ましたか?」とアクションのフェーズにおいての事実確認と、④同じ失敗をしないためにどうしたらよいかを問う、ものとして部活動に取り入れています。

ゲーム練習や練習試合は勝ち巻きに一喜一憂しがちになってしまいますが、一番身近な成長材料だと考えています。「PDMCA」サイクルを前進するための大きな歯車と考え、そこに動力を伝える小さな歯車を「AAR」と見立てることで、日々の成長材料にも焦点を置き、少しでも部活動としての密度を高められる練習をこれからも心がけてゆきます。



# 練習試合を行いました

| 12月23日(土) 東京都立立川高等学校 | 月| 4日(日) 東京都立神代高等学校 | 月2| 日(日) 東京都立上水高等学校 1月28日(日) 東京都立成瀬高等学校 2月3日(土) 東京都立神代高等学校(合同練習) 桜町高等学校では体育館改修工事に伴い、 I か月もの間体育館が使用できませんでしたが、多くの学校様にご協力を頂き練習の機会を設けることができました。この場を借りて感謝申し上げます。

改めまして、各校生徒の皆さま、教職員の皆さま貴重なお時間をありがとうございました。 練習試合から合同練習まで、お気軽にご相談ください。

# 部活動体験・見学を行いました

去る||月|8日、中学生に向けた部活動紹介とそれに伴い部活動体験・見学を実施いたしました。部活動体験・見学には|0名ほどの中学生が参加してくださいました。

桜町高校バドミントン部は経験未経験問わず、チームとして目指すべき目標に向かって自らの責任と選択のもと、能動的に競技に取り組む事を理想の選手像として求めています。また、部活動であるからこそ味わえる競技の面白さと、一つの物事を通して繋がることのできる他者との対話を大切にしていきたいと思っております。

今回ご参加下さった中学生の皆様はもちろんのこと、少しでも興味のある中学生がいらっしゃいましたら本校までお気軽にお問い合わせください。



# 直近大会の戦績

【東京都高等学校バドミントン冬季ブロック大会(団体)】

男子: 1月7日(日) 東京都立町田工科高等学校

西ブロック団体Ⅱ部 22ブロック 一位 決勝トーナメント進出

集合から解散まで6時間半もの時間を要した大会であったように、実力の拮抗した連戦と勝ち進んで見えてきた課題もありました。しかし、一方では新チーム始動から団体としてようやく成果を出せた大会となりました。どちらの視点からであっても、チームにとって大変有意義な大会となりました。

男子団体Ⅱ部 22ブロック	桜 町	小平南	國學院久我山	立川国際	勝敗	順 位
桜 町		O 2 - 1 P 120-87	O 2 - 1 P 112-104	G 5-3	M 6-3 G 13-7 P 385-316	1
小 平 南	×1-2 G 2-4 P 87-120		$\underset{P \ 106-141}{\times} 1 - 2$	G 0-4	M 2-6 G 4-13 P 255-345	4
國學院久我山	$\underset{\tiny{G\ 2-4}}{\times} 1-2$	$\underset{P}{\bigcirc} 2 - 1$		G 4-0	M 5-3 G 11-6 P 332-276	2
立川国際	$\underset{P}{\times} 1 - 2$	$\underset{P}{\bigcirc} 2 - 0$	$\times_{0^{-4}}^{0^{-4}}$ $\times_{0^{-8}}^{0^{-4}}$ $\times_{0^{-4}}^{0^{-4}}$		M 3-4 G 7-9 P 267-302	3





東京都高等学校体育連盟バドミントン専門部公式サイト(http://www.tokyo-hsbad.com/wp-content/uploads/2023/240114wk.pdf)より引用